

**【表紙】**

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2023年5月10日
【会社名】	リーダー電子株式会社
【英訳名】	LEADER ELECTRONICS CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 長尾 行造
【本店の所在の場所】	神奈川県横浜市港北区綱島東二丁目6番33号
【電話番号】	045-541-2121(代表)
【事務連絡者氏名】	経営管理室長 松尾 元喜
【最寄りの連絡場所】	神奈川県横浜市港北区綱島東二丁目6番33号
【電話番号】	045-541-2121(代表)
【事務連絡者氏名】	経営管理室長 松尾 元喜
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものです。

## 2【報告内容】

### (1) 当該事象の発生年月日

2023年5月10日

### (2) 当該事象の内容

有形固定資産、のれん及び技術資産の減損損失の計上（連結）

当社グループは、技術力・商品開発力・コスト競争力の強化を目的として、2019年7月にPhabrix Limitedを買収いたしました。

今般、市場環境の変化も鑑み、Phabrix Limitedの技術力・商品開発力・コスト競争力をより有効に活用するために、当社グループ内の販売機能を集約し、Phabrix Limitedは開発・製造に特化した会社となりました。

それによりPhabrix Limitedの収益構造に変化があったことから、将来キャッシュ・フローに基づき「減損テスト」を行った結果、当社グループの2023年3月期通期において、Phabrix Limitedの有形固定資産、のれん及び技術資産についての減損損失360,101千円を特別損失に計上する見込みとなりました。

貸倒引当金繰入額の計上（個別）

上記に伴い、当社の連結子会社であるリーダー・ヨーロッパ・リミテッドの保有するPhabrix Limitedの株式の再評価を行いました。

その結果、リーダー・ヨーロッパ・リミテッドが債務超過に陥ったため、当社個別決算において債務超過額に見合った貸倒引当金の計上が必要と判断したことから、当社の2023年3月期通期において、当社のリーダー・ヨーロッパ・リミテッドへの貸付金に対する貸倒引当金繰入額215,498千円を営業外費用に計上する見込みとなりました。

### (3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

連結決算に与える影響額

上記の事象の発生により、2023年3月期通期の連結決算において、減損損失360,101千円を特別損失として計上する見込みです。

個別決算に与える影響額

上記の事象の発生により、2023年3月期通期の個別決算において貸倒引当金繰入額215,498千円を営業外費用に計上する見込みです。

なお、当該貸倒引当金繰入額は当社の個別財務諸表のみに計上されるものであり、連結決算では消去されるため、連結損益への影響はありません。

以上